

平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	糸萱かぼちゃ販売促進事業
事業主体 (連絡先)	糸萱かぼちゃ生産者組合 0266-77-2776 (代表: 島立雄幸)
事業区分	(6)イ農業の振興と農山村づくり
事業タイプ	ソフト事業
総事業費	560,513 円 (うち支援金: 420,000 円)

事業内容

糸萱かぼちゃの知名度向上のための PR 活動と試食・販売を兼ねて下記の活動・イベントに参加した。

- ・9/初 市内観光エリアのホテル、旅館、レストランへの営業活動 (計 18 施設)
- ・10/1 学校給食への無料提供 (NHK, 地元メディアを招待) 於:北山小学校
- ・10/11 (日) 茅野市縄文祭り 於: 尖石公園
- ・10/7-9 茅野市秋旅キャンペーン 於:都庁
- ・11/13 信大農学部(伊那): 種子の継承方法
- ・11/17 銀座 NAGANO での PR と試食・販売
- ・3/15 マッチングフェア 於:東京流通センター
- ・3/18 信州伝統野菜情報交換会 於:長野市



【銀座 NAGANO 準備風景】

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ① ホテル・旅館への PR は 2 年目であり、糸萱かぼちゃを採用してくれるところが増えた (約 3 割増)。また、販売量も増加した (約 5 割増)。
- ② 市内の小中学校に計 13 校にかぼちゃを採用した給食を提供できた。来年度以降、秋の恒例行事として行きたい。
- ③ 諏訪エリアの販売業者の協力を得て、約 500kg の販売をしていただき、知名度の向上も図られた。来年度は更なる販売増が期待できる。
- ④ 東京でのマッチングフェアでは 19 の販売業者と名刺交換ができたので、来年は県外への販売も期待できる。

① 生産量 50%増
② 販売量 50%増
③ 販売先 30%像

【目標・ねらい】

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

- ① 来年度の収穫期には、全国各地の業者に連絡を取り、販売網を広げていきたい。
- ② H28 年度の支援金が認められれば、粉末やペーストなどの加工品の試作販売を行い、更なる規模拡大につなげたい。

※自己評価 【A】
【理由】 生産量、販売量とも 50%増を達成できた。完売後も注文が来る状況であり、来年度更なる拡大が期待できる。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた
「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある